本日は、このようなすばらしい賞をいただきありがとうございます。

金賞に選ばれたときは「えっ、本当？私の作品が？」とおどろき、信じられない気持ちがこみ上げてきました。

私は小さいころから絵を描くことが大好きです。学校で下水道について学んだこともあり、夏休みにこのポスターを描くとき、も。と詳しく知りたいと思いました。家族とも下水道の仕組みについて話し合い、私たちが使った水は下水道を通って処理場できれいにされ、川や海へ戻ることを知りました。ふだんは意識しない下水道が、生活を支えているのだと感じました。

私の家族は毎年夏休みに海へ出かけます。すき通った海では、魚やサンゴ、海の底の砂まで見えます。そんな大好きな海を守るためにも、下水道は大切なのだと思いました。そこで、ポスターには作業員さんと黄色い作業車を大きく描き、その後ろに青い海や緑い

ぱいの自然を描きました。特に苦労したのは作業車と海の色です。細かいところを何度も描きなおしたり、海はただ青色をぬるのではなく、緑や紫、水色や灰色などを重ね、色合いを工夫して仕上げました。

下水道の作業員さんたちも、私たちのくらしや自然を守るために、きっとたくさんの苦労をしていると思います。私が海の色を何度も工夫して描いたように、作業員さんたちも努力を重ねながら、下水道を守ってくれているのではないかと思いました。

そんな思いを込めて、「下水道が未来を守る」という言葉を入れました。この絵を見た人が下水道の大切さや、そこではたらく人達の努力を感じてくれたらうれしいです。

最後になりますが、このような表彰式をひらいてくださり、本当にありがとうございました。

受賞者代表　山梨大学教育学部附属小学校
五年　雨宮　聖華